

岐阜

諫早（長崎県）

お菓子まき「スイートシャワー」実施 地元のまつりに「華」

岐阜商工会議所女性会は、4月6日、岐阜市で開催された「岐阜まつり協賛・第47回道三まつり」の協賛行事として同所が行った菓子の無料配布イベント「スイートシャワー」に参加し、菓子交換を行った。道三まつりは岐阜のまちづくりを行った戦国武将・斎藤道三を称える行事。音楽隊やみこしのパレードが見どころだ。



▲杉山会長や商工会議所議員らがボールをまいた



▲女性会メンバーが菓子の引き換えを行った

「スイートシャワー」は同所会館2階のバルコニーから来場者に菓子引換券付きのボールをまくもので、まつりに華を添えるイベント。昨年初開催し、好評を得て今年も開催した。

当日は、道三まつりの来場者など約300人の親子連れが集まる中、女性会の杉山史会長や同所議員らがボール約1200個をまいた。今回は、岐阜にゆかりがある戦国武将・明智光秀が主人公となる2020年放送予定のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」のPRも兼ね、当たりのボールには「光秀」「道三」「濃姫」と記すなど工夫を凝らし、大好評となった。

同女性会は、「このような事業を行うことで子どもたちが地元のまつりに参加し、岐阜の歴史に触れて郷土愛が芽生えるきっかけになるのではないかと。子どもたちが一生懸命拾ったボールを手いっぱいにつけてくるのがうれしい。春休みのいい思い出になれば」と話している。

子育て支援情報誌をリニューアル発行 利便性伝え、まちをアピール

諫早商工会議所女性会はこのほど、子育て情報誌「だいすき！ISAHAYAっこ・いさはやで暮らす親子のための便利帳」2019年版を発行した。

同誌は2009年から11年にかけて発行した3種類の冊子を1冊にまとめ、最新情報も盛り込んで編集し直した。同女性会の原田千桂子副会長を委員長に役員・会員6人が子育て世代をサポートしようとして昨年7月に「2018がんばれ！子育て委員会」を設立し、「諫早市独自の子育て支援策の仕組みや利便性を紹介する」を編集方針に市の協力も得て制作した。



▲徳永会長（右から2人目）ら女性会メンバーが宮本市長（中央）に情報誌を贈呈



▲リニューアルした子育て情報誌



◀情報誌はこちらを参照

夜間の子どもの急な病気に小児科医が対応する市こども準夜診療センターの紹介や、子どもが病気になっても仕事を休めないときに役立つ病児保育、一時保育、学童クラブ、学校給食の食物アレルギー対応など役立つ情報を紹介している。A4判8ページで5千部発行。同所ホームページからも閲覧できる。

3月27日には女性会の徳永久美会長らが市役所を訪れ、宮本明雄市長に情報誌を贈呈。徳永会長は、「共働き家庭が増える中、子育てしやすいまちをPRし、定住人口増加につなげたい」と話した。